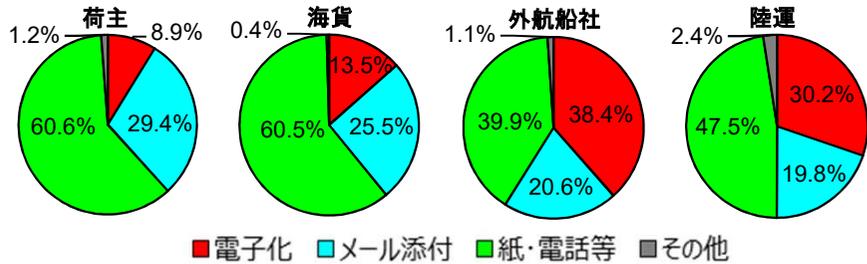


# Cyber Port(サイバーポート)とCONPAS(コンパス)について

○ 港湾物流手続の電子化を図るCyber Portと搬入情報の事前照合等を行うCONPASにより、港湾物流業務の効率化とコンテナターミナルのゲート前混雑の解消等を図り、港湾物流全体の生産性向上を目指す。

## 現状

＜業種毎の情報伝達手法＞



＜搬入票の例＞

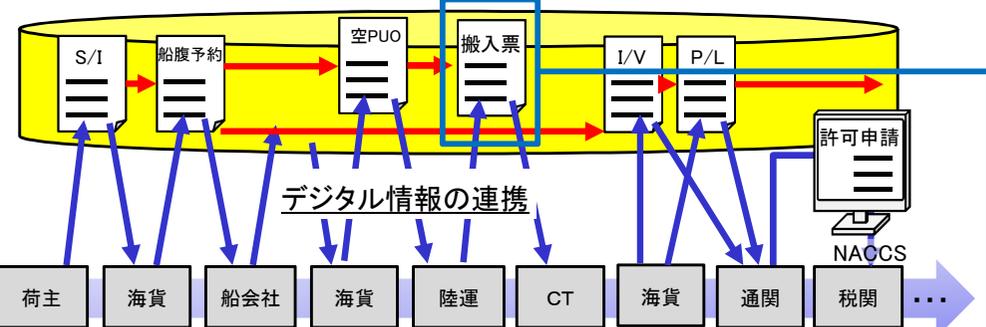
- 紙・電話、メール等での情報伝達のため、データの再入力が生じる。
- 紙媒体の搬入票のため、対面等での非効率な作業が残る。



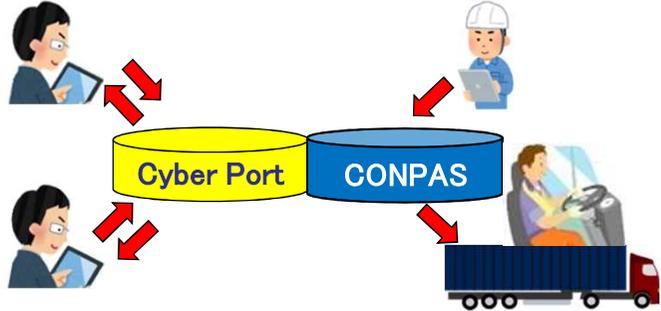
・ Cyber Portは、令和3年4月1日から、全国で第一次運用を開始

## 将来[Cyber PortとCONPASの連携(イメージ)]

### ● Cyber Port (現 港湾関連データ連携基盤)



・ Cyber Portによる手続の電子化とCONPASの活用により、港湾物流手続の効率化と遠隔・非接触化が可能となる。



・ CONPASは、令和3年4月1日から、横浜港南本牧において本格運用を開始

### ● CONPAS (Container Fast Pass)

